

授業総合的な探究の時間について

感想

- 1年「グループのメンバーと意見を出し合い、身近な課題を解決していくという活動から、様々な視点から物事を考えるようになりました。メンバーとの意見交換もとても刺激になりました。」
- 2年「最初は疑問だらけだったけれど、ひとつずつ解消していくことが楽しかった」
- 3年「自分の興味からテーマを見つけ、問いを大切にしながら活動していきました。先生にアドバイスをいただいて新たな発見があったり、アンケート調査から興味深い結果が得られたりと自分だけのテーマを追求していく活動はわたしにとってとても有意義なものになったと思います。」

内容

2年 研究例

日本で女性の首相が誕生するには？ 筆跡と性格は関係があるのか？
最後まで落とさず食べられるアイスクリームの形とは？

3年 活動内容

研究要綱作成、外部コンテスト参加、自己分析、進路についての情報収集と考察、教科探究課題

放課後セミナー

プログラム紹介

- ・制服の生産現場を見学(地場産業・衣料産業)
- ・食品処理現場とその新しい取り組みの見学(環境・SDGs)
- ・ミツカン酢工場・九重みりん工場見学(地場産業・発酵文化)
- ・歴史専門家と行く名古屋城探索(歴史・史跡の保全)
- ・梅をテーマに教科横断で学ぶ(日本文化・食・化学)

コンテスト等参加例(2023年)

- ・大阪大学 待兼山会議 2022(書類審査通過→リアル会議発表 2名)・
- ・自由すぎる研究 EXPO 2023(株式会社トモノカイ主催)
- ・かのや100チャレ(鹿屋市主催)



探究マイテーマを追究する個人校外活動

- ・JAXA エアロスペーススクール2023、サンゴ礁サイエンスキャンプ2023(KIKAI カレッジ主催)

外部リンク

- ・三菱みらい育成財団 HP:<https://www.mmfe.or.jp/> (2023 年度採択結果)
<https://www.mmfe.or.jp/partners/selection/?y=2023> (本校はカテゴリー1での採択校です)
- ・キャリアガイダンス(リクルート)菊里高校の探究の取り組みがキャリアガイダンスで紹介されました
<https://souken.shingakunet.com/publication/careerguidance/vol447-202307.html>